

緑のカーテン体験

◇ 情報をいただいた方

明るい社会づくり運動富里名社 田中 様

◇ 栽培した植物

ゴーヤ 50 本

◇ 栽培場所、方角等その他の情報

富里市役所 南庁舎

◇ 体験談

スイカとニンジン収穫を誇る富里、富里は馬のふるさと、現在も乗馬クラブが数多くあります。人口5万人、そんな市民活動をしている「明るい社会づくり運動、富里明社」、ボランティア連絡協議会に登録しているグループです。平成24年から富里市役所の南棟にゴーヤのグリーンカーテンを設置し、今年



も6月7日(土)小雨降る中設置しました。ゴーヤの苗木50本を植え7月末には高さ4M 横幅約16Mまで成長します、「地下植え」なのでよく成長します。ゴーヤの収穫量は約100~120本くらいになり収穫されたゴーヤは福祉施設(ゴーヤ茶に加工)や関係者さんに提供させていただいています。グリーンカーテンは収穫が目的でなく「3、11」の震災後、国を挙げて節電の呼び掛けに対し市民活動をしている自分たちが「今できることを」が発想でした。4月10日にゴーヤの種をまいて、ビニールのトンネルで防寒対策をしますと、5月の初めごろ発芽し、移植までには、30cm位に成長します。設置場所の土壌は、月1回土の攪拌をし、その時「ボカシ、とうみつ」等を入れ土と良く攪拌をしておきます。ネットの骨組みや、設置する時又解体する時など、安全に作業できるように、多くの人出が必要になりますので、市職員の方、ボランティアの皆さまに声かけをし、応援をさせていただいております。グリーンカーテンも3年目を迎え「市役所のグリーンカーテン」の知名度も広域になりつつあります。設置当日に合わせ、苗木を育てる苦勞もありますがそれ以上に「やりがい」のある市民活動でございます。